

第五回 西江原町大運動会

144号

H29.7.10 発行

西江原

公民館だより



第五回を数える小学校、幼稚園、公民館合同の西江原町大運動会は、五月二十日（土）、夏の暑さを感じさせる晴天のもと、西江原小学校運動場で、実行委員や小学校の先生方と協力して盛大に開催することができました。

午前は、小学校、幼稚園の種目を行い、児童や園児の懸命な競技や演技に多くの参加者は注目し、盛大な応援をおくりました。

午後からは、児童全員に先生や町民も一緒の「いばら☆まんでん」の踊りで開始し、公民館の種目を実施。

昨年までのリームリレーを廃止してボールけりリレーの選手を増やすなどのプログラム変更もありましたが、選手の皆さんは、各地区の熱い声援の中、真剣に楽しく取り組まれ、公民館競技は接戦の結果、第一部が優勝、準優勝が第四部、以下第三部、第二部となりました。

最後に、大会の準備、運営にご協力賜りました関係者の方々に心からお礼を申し上げます。

(体レク部 金島 孝和)

「西江原甲山杯」創設

第一回少年ソフトボール大会
を盛大に開催

西江原連合少年団と同ソフトボール部（代表 山田謙二）は、この度「西江原甲山杯」と名づけた少年ソフトボール大会を創設。

近県のチームに参加を呼びかけて、去る六月四日（日）、リフレッシュ公園と井原運動公園陸上競技場を会場にして、第一回大会を盛大に開催しました。

当日は、早朝から井笠はもとより、赤磐市や岡山市、真庭市、福山市、尾道市などの各地から二十八チームの選手と保護者・関係者の来井で駐車場も大混雑。

開会後は、七面に分かれて試合が始まり、選手は、保護者たちの応援を受けて熱戦を展開し、会場は一日中盛り上がりました。

西江原少年団Aチームは、決勝戦で福山西学区チームに惜敗の準優勝。七月の中・四国大会（徳島市）に岡山県代表として出場する榮譽を与えられました。

西江原公民館としては、この大会開催が、少年の健全育成や現役世代が団結しての準備運営、さらには西江原の活性化、情報発信など、もたらす効果と好ましい影響に鑑み、

今後も皆さんのご理解をいただいで支援していきたいと考えています。



社協だより

平成29年度福祉委員

住み慣れた地域で、いきいきと安心して暮らせる近所福祉活動のリーダー役として、本年度の方々に福祉委員をお願いいたしました。

毎日の生活の見守り、声かけなど地域の安全、安心を見守っていただきます。よろしくお願いいたします。

寺戸	三宅 恭介	川田 幸弘	西新町	高橋 和則	三村 正樹	東新町	藤代 明秀	西江 輝雄	才倉	黒木 節子	大内 琳一	戸倉	安原 邦夫	黒木 昭宏	長谷	松本 吉夫	藤井 美佐子	藤ノ木	川田 克己	藤井 美佐子	山本住宅	宮田 弘子	小畑 昌子	東町	加藤 桂一	藤井 紀子	中町	藤原 久典	田中 共三	西町	北田 啓典	津組 賢吉		青木 秀文	大井 幸美		松本 敦子	伊東 啓造		細羽 里子	三苦新太郎
----	-------	-------	-----	-------	-------	-----	-------	-------	----	-------	-------	----	-------	-------	----	-------	--------	-----	-------	--------	------	-------	-------	----	-------	-------	----	-------	-------	----	-------	-------	--	-------	-------	--	-------	-------	--	-------	-------

お知らせ

神戸 蔭下 真一 落合 善子
 池田 律夫 河崎 収
 井上 達也 沖津 和重
 大山 淳子 片山 和子
 川路 輝明 藤井 慎哉
 定光 茂隆 田邊 峯子
 猪原 泰 宮原 幾夫
 大山 育男
 竹井 利行
 多賀 澄江
 賀山 仁城
 (敬称略)

安心して暮らしていける町を作っていくためには、地域住民が主体となった小地域での福祉活動を推進していくことが求められています。公的な福祉サービスはもちろんのこと、地域の中での住民同士の「ふれあい・たすけあい・ささえあい」が大切です。

今年度は、西江原地区のお年寄りや障害のある人たちが、日常生活を送る上で近隣の人たちの支えを要するときに、ワンコインの有償で助け合う制度「地域助け合い事業」に取り組む準備を進めていきます。

今後、皆様にアンケート調査をお願いするなどして、開設は平成三十年四月を目標に、西江原町がますます安心、安全の町になるよう努めたいと思っておりますのでよろしく願います。

西江原地区社会福祉協議会
 会長 三村 幸男

ありがとうございました

平成28年度西江原地区社会福祉協議会に対し町内の皆様より心温まるご芳志を賜りましたのでご報告申し上げます。

お寄せいただきましたご寄付は、趣旨を尊重いたしました。西江原地区の福祉向上充実のために有意義に使わせていただきます。誠に有難く心より厚くお礼申し上げます。

これからも、福祉活動推進にご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご芳名 (順不同)

田辺 裕人様	北田 啓典様	田辺 裕人様	北田 啓典様
佐藤 朗様	定光 利明様	佐藤 朗様	定光 利明様
西江 和子様	加藤 和美様	西江 和子様	加藤 和美様
黒木 立志様	山室 久美子様	黒木 立志様	山室 久美子様
猪原 敏夫様	川上 富代様	猪原 敏夫様	川上 富代様
西山 英雄様	藤崎 年春様	西山 英雄様	藤崎 年春様
片山 敦様	大山 久夫様	片山 敦様	大山 久夫様
森本 敦様	森山 啓子様	森本 敦様	森山 啓子様
榎坂 愛子様	青木 卓志様	榎坂 愛子様	青木 卓志様

家庭教育学級 「たんぽぽ学級」

「学び・気づき・広がる」を学習テーマに学級生が集まり企画・運営をしています。仕事をしている人も参加できるようにスケジュールを調整しながら、毎回和気あいあいと活動をしています。

レディース講座 心豊かに輝いて

自分磨きと親睦を目的として、様々な講座を展開して、楽しく学習します。

今年度は次のような講座を予定しています。

(榎山睦美)

日時	学習内容
5月	開講式・ストレッチ体操
7月	浴衣の着付け
10月	西江原ふるさと探検
12月	フラワーアレンジメント
2月	血管リンパマッサージ

幼児教育学級 「アッピー広場」

幼児教育学級「アッピー広場」は一歳から四歳までのお子さんを対象として幼児園児や地域の方々との交流や親子のふれあいを大切にしながら、年の近い子供たちの遊びの場、親子の情報交換の場として活動しています。お気軽にご参加ください。

(井本めぐみ)

日時	学習内容
5月	開講式・ふれあい体操
7月	三世代交流
9月	消防署見学
10月	出前講座
11月	観劇会
12月	クリスマス会
2月	閉講式

また、家庭や子供の悩みなどを相談し合える場にもなっているようです。年度の途中からの参加も可能なので、興味ある方は、いつでも遊びに来てください。

(松本雅子)

日時	学習内容
6月	開講式
7月	食育講座
9月	バルーンアート
3月	コサージュ作り 閉講式・ 公民館清掃

みんなを繋ぐ公民館に

館長 宗 高 平 八

年度最初のまち挙げての事業である「第五回西江原町大運動会」は、体レク部の報告のとおり、好天の五月二十日に盛会に開催することができ、また、五月二十五日には、運営審議会に続けて開催した管理運営委員会では、別掲の新体制を組織するとともに、事業計画や予算などが承認され、西江原公民館の平成二十九年度も無事始動することができました。

本年度も、町民の皆さまのご理解やご協力をいただいて、生涯学習の推進はもとより、思いやりのある、人と人を繋げる、心豊かなまちづくりの一助を担える開かれた西江原公民館となるよう努力したいと思いますのでよろしくご指導とご支援をお願い申し上げます。

そのなかで、いまの課題を考えてみました。今日の少子高齢、人口減少社会の進展は、国はもとより地方へ行くほど将来が危惧されており、西江原でも身近な問題となっております。

かといってすぐに人口増を期待することができないなかでは、いま生活をしている高齢者から子どもまでみんなが繋がり、助け合って元気や豊かさを醸成するまちにすることを考える方が、公民館としては現実

的ではないかと。

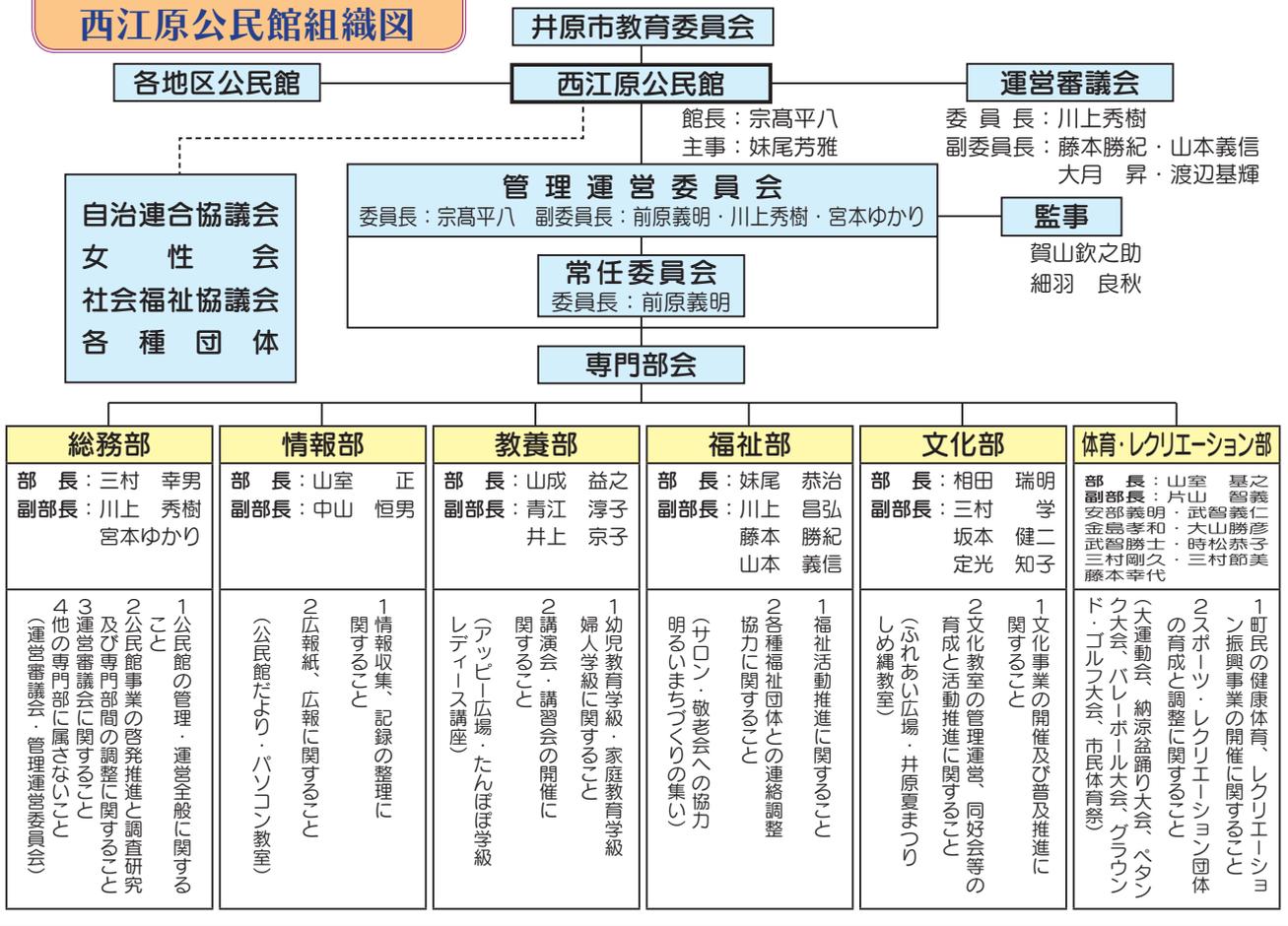
社会教育の分野では、「生涯学習」の意義と成果を掲げる一方で、「生涯学習」が学習者個人を重視した考えから、周囲への配慮や協力などの教育の分野が薄れてきたのではないかと、若い人を中心に、既存の地域組織や活動グループへの不加入や、役割が回ってくるので脱会するなどの「組織離れ」傾向が高くなっていることが今日的課題と述べられています。

それらの背景には、ネット社会の進展による影響、つまり、全てのことが多機能をもつスマホなどネット機器で済む利便性が、人間関係をますます希薄にしていることもあるのでしよう。

そこで、今年度は、西江原公民館発足以来継続している六専門部のうち、「福祉部」を、上記の課題等への対応を考えて高齢者から子どもまでが協力し、主体となって活動する事業を担当する専門部に、(部の名称変更も含めて)改編することについて考えてほしいと「運営審議会」にお願い(諮問)しているところでもあります。

今年度も公民館では、この第一号の会報に掲載の諸団体と連携を密にするとともに、団体の事業や学級などの活動に少しでも多くの町民の皆さまの賛同、参加を得て、人を繋ぎ助け合える仲間を増やし、明るく元気な西江原になるよう少しでも役立てればと思うところで。

平成 29 年度 西江原公民館組織図



平成二十九年度の取組み

西江原地区まちづくり協議会

五月三十日に、西江原地区まちづくり協議会の平成二十九年度総会を開催し、平成二十八年度の事業と決算報告、平成二十九年度の事業計画案と予算案、そして「地域おこし協力隊」導入を希望することなどが承認されました。

「井原市ががんばる地域応援補助金」を活用した事業としては、①「中高年齢者元気アップ事業：甲山はつらつ学園」と②「雄神川流域の自然と環境を護る事業」、③「神戸川を活かしたにも生きる事業」、④「ふるさとのレシピを探し活かす事業」四事業（補助金交付決定額四事業百万円）を継続して実施することとし、それぞれの事業展開に向けて取り組んでいるところです。

①はつらつ学園は、六月十二日に開講式、第一回講座を行い、西江原幼稚園長の青江淳子先生の講話を聴いたのち、赤羽根カフェ「縁側」の体験をしてスタートしました。

以下、健康づくり、視察、学習、児童との交流の講座やボランティアやイベントの体験・実践など全十回の講座を実施します。（町内から誰でも、いつからでも参加できます。）
②雄神川や③神戸川の事業では、川岸や川辺の除草や清掃、花木育成などをしながら、誰でもが親しめる川辺づくりやホテルなど生物の保護

と観察、周辺の歴史・文化の伝承活動を地域の人たちに呼びかけて計画的に実施します。

また、④ふるさとのレシピ事業では、西江原に昔から存在し忘れられつつある史跡や文化、食文化、新たに考えられたり取組んだりしている文化活動などを「レシピ」と捉え、関係する人々を対象を探すとともに、将来的には西江原のウリになるように発展させようという事業で、昨年度実施した「長巻きすし大会」や「味噌作り」、「ひな祭り」、また、「西江原町ガイドマップ」の作成配布などを活かして発展させながら取り組みます。



特に、協議会では、西江原に住む人には、郷土の誇りとしている史跡や景勝地、文化についての実体験をしてもらいう意義を考え、今年度初めて小学校と連携して、四年の「ふるさと学習」のなかで、雄神川源流の県指定名勝「道祖溪」や那須家菩提寺の「永祥寺」、「道祖踊り」を児童全員が学習・体験し、郷土を学ぶ授業の手伝いをしました。

六月二十五日には、前述の①と②のメンバーと才児・戸倉地区自治会や興学会等の有志三十余名が、六月三十日の学習活動が安全に実施できるよう、明治池までの道祖溪遊歩道などの清掃ボランティア活動に汗を流しました。そして、予定の本番当

日は、大雨洪水警報が出たため、七月六日に延期して実施しました。児童三十八名と先生を大型タクシー四台で永祥寺に輸送。前庭での「道祖踊り」の実演を見学したあと、メンバーのガイドによる寺院の学習、道祖溪の遊歩道を散策するなどして明治池畔まで登り、タクシーで学校に帰るといふ学習活動を支援することができました。

本年度も上記四事業それぞれの特色を生かした展開をすることによって、これからの西江原を見据えた郷土づくりができればと考えております。町民の皆様のご理解とご協力、ご参加をお願いします。

協会賞を受賞

西江原史跡顕彰会は、岡山県文化財保護協会から文化財の保護や伝承に功績があったとして協会賞を受賞しました。
これは史跡の説明板やガイドマップ、会報を作ったり、地区を巡るイベントを実施していることなどが認められたものでした。

西江原公民館

〒715-0006
井原市西江原町1414
☎ 0866-62-8129

メール
nishi-km@ibara.ne.jp

ホームページ
http://www.ibara.ne.jp/~nishi-km/

新役員紹介

西江原公民館運営審議会委員長 川上 秀樹
西江原公民館連合会長 藤本 勝紀
西江原公民館教養部長 山成 益之

平成29年度の主な行事

第五回 西江原町大運動会は終わりましたが、今後の主な行事は次の通りです。多くの皆様のご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

7月	井原市グラウンドゴルフ大会
8月	井原夏まつり 納涼盆踊り大会
10月	市民体育祭 ペタンク大会
11月	ふれあい広場 しめ縄づくり
12月	バレエボール大会
2月	明るいまちづくりの集い

編集委員

平成二十九年度は次の編集委員で「公民館だより」をお届けいたします。

山室 正 松本 富雄
渡辺基輝 片山 福男
片山光代 佐藤加代子
妹尾芳雅

